

第5章 文教いろは（27号、29号、30号）より

文教いろは 第27号（平成18年3月1日発行）より

文教いろは…松浦市 福島町文化協会機関誌

初詣で

老いたれどまだ二人にて裏庭に冬の野菜の種播く今日は

氏神へ初詣でせむ老い夫の足弱りしも子と出てゆく



初孫の誕生時（福岡市・紅葉八幡の前で）



長男・次男家族と



母や孫たちと

夫の背に弾丸掠りし痕の今もかすかに戦後六十年過ぐ
八十路なる友がシルクロードを旅せしと駱駝に乗れる写真の賀状

文協いろは 第29号（平成20年3月1日発行）より

文教いろは…松浦市 福島町文化協会機関誌

おみくじ

はかなげに見ゆれど木槿の白き花猛暑の日々も咲きつぎ止まず

糠漬けの茄子の色よし老い二人向き合う卓に今朝も並べぬ

実の生るを共い待つなりさくらんぼの苗木を老いし二人が植ゑて

元旦のおみくじ老いし父の分も子はいただきて雪浴み帰り来



縁側で孫と



庭での孫たち



弟・寛治の結婚式で（孫たち、後ろに本人）

文協いろは 第30号（平成21年3月1日発行）より

文教いろは…松浦市 福島町文化協会機関誌

秋晴れの海

リハビリに行く車より秋晴れの海を眺むる久びさにして

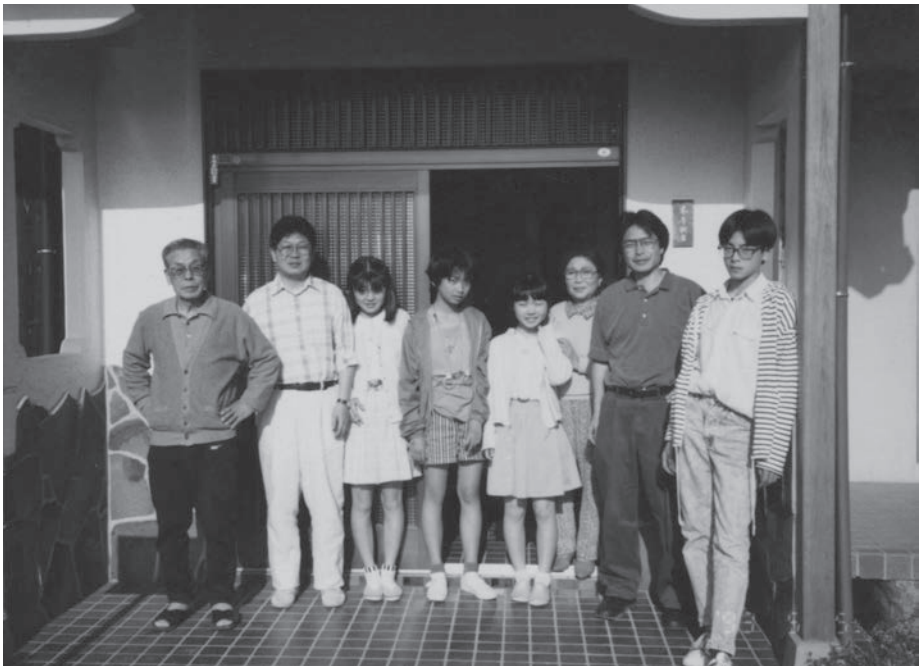
杖をつくわれを気遣ひ共に来し夫と選びて注連飾り買ふ

指宿の菜の花マラソンわが孫も走れり新聞の写真切り抜く

九十六の兄病むと聞き会はねばと今朝起き出でし夫の先づ言ふ



三男や孫たちと



玄関で孫たちと